

# シーシーージェイだより

2016.5

*Cardiovascular Hospital of Central Japan*

## 新入職員紹介号

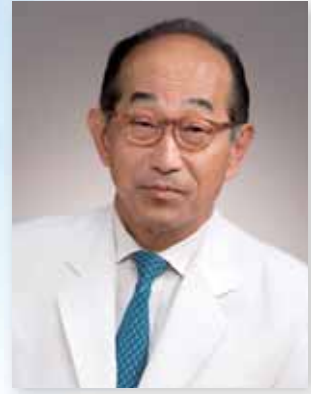


医療法人 北関東循環器病院

〒377-0061 群馬県渋川市北橘町下箱田740  
TEL : 027-232-7111  
0279-30-2050  
FAX : 027-233-9092  
URL : <http://www.ccj.or.jp>

## 平成28年度 診療報酬改正について思う事

北関東循環器病院 病院長 南 和友



本年度に 16 名が北関東循環器病院に入職されました事大変嬉しく思います。

当院は設立 28 年を迎え病院の増改築に取り掛かっています。手狭となった外来診察室を拡充し、高齢化や糖尿病患者さんの増加に伴う腎不全患者さんの治療のための人工透析のスペースの拡大、リハビリ領域の充実を図っていきます。今回のシーシージェイ便りでは平成 28 年 4 月からの診療報酬改定について述べさせていただきます。

日本の医療は年間の総医療費が国家予算の半分の 50 兆円を超える支出で下支えされながらも世界に冠たる制度と自画自賛されてきました。しかし、ここ数年間に年間一兆円増加する医療費は国家財政を脅かし、国民皆保険制度の維持が困難になってきているのは明白であります。そのために厚労省は診療報酬を改正し、高騰する医療費の削減を実施すべく始動しています。その改革制度はとりわけ地域の医療を担ってきた中小規模の病院には存続を賭ける大きな方向転換さえも余儀なくさせられるものといえます。国の方針として既存の病床数を 25%減らし、在宅医療・介護に手厚く報酬をするといった方針を 2 年前の診療報酬改善策で打ち出されましたが、平成 28 年 4 月からはその改正が本格的に始まりました。

「重症度、医療、看護必要度」の見直し項目では診療報酬の加算で多少の増収が病院に見込まれますが、看護度の高い 7 : 1 病棟では 25%以上の当該病棟入院患者数が必要となります。すなわち、看護師の数は 7 : 1 をクリアしていても診療内容が伴っていなければ診療報酬加算が取れないこととなります。在院日数を押し上げる慢性期の患者を多く占める病院にとっては解消すべき課題が多すぎると思えます。

どの病院も診療報酬の見直しごとに診療報酬の減収が少しでも小さくなるように保険料の加算を得る対策を行ってきました。そこで問題は医療費の無駄を省くという努力が余りなされず収入を確保していることにあるのではないのでしょうか。人材を含めて限られた医療資源の中でそれを追求すれば結果は火を見るよりも明らかで、自分たちが自分の首を絞めている

ことに他ならないのです。私はドイツに倣った全国民の「かかりつけ医」を持つことへの義務化を図り、病気になればまずは自分の「かかりつけ医」にかかり初期診断を受けるシステムを導入すべきと考えます。「かかりつけ医」が自分の専門領域ではない場合には町の専門医に紹介したり、もし更なる高度な検査や手術が必要であれば病院に紹介されたりします。そして病院での急性期の治療が終われば患者さんは自分の「かかりつけ医」に戻されるという仕組みです。このような病診連携の形態の重要性は患者さんにとって適切な病院を紹介されるという点や、開業医にとっても患者が病院でそのまま治療を受けて自分のところに帰ってこなくなるという懸念が無いと言う事でしょう。投薬も「かかりつけ医」が一括して行うので残薬が無いというメリットもあります。

またもう一つ、国民の医療費の削減で必要なことは病気になる人を減らすことではないでしょうか。そのためには国民の一人一人に健康意識を高め、生活習慣の見直しで肥満、高脂血症、糖尿病の予防を行い脳卒中や心筋梗塞、閉塞性下肢動脈閉塞症を未然に防ぐことです。

このように医療を取り巻く環境が厳しさを増す中で、医師、看護師をはじめ、多くの医療関係者が知恵を振りチーム一体となった制度改革が求められています。皆様と一緒に患者さんのために北関東循環器病院を将来も輝く病院にしていきたいと思います。

## 北関東循環器病院理念・基本方針

理

念

- ・患者中心の医療
- ・循環器疾患を中心とした全人的医療、医学

基本方針

～基本方針のキーワード～

- 1.人権、倫理、安全 2.医療の質 3.医療連携 4.人材育成 5.改革

- ・私たちは、患者の人権の尊重と医療倫理の遵守により、公平かつ安心な医療の提供に努めます。
- ・私たちは、患者の立場に立ち、ひとり一人の患者の思いを受け止め、理解と納得に基づいた医療に努めます。
- ・私たちは、全人的医療を行うため、全職員の専門性を結集したチーム医療に努めます。
- ・私たちは、地域の医療機関との密接な連携を図り、地域に開かれた医療に努めます。
- ・私たちは、地域に健康情報を発信し、適切な医療の啓蒙に努めます。
- ・私たちは、日々進歩する医療・医学の自己研鑽に努めるとともに優れた医療人の人材育成・人材教育に努めます。
- ・私たちは、より良い医療サービス提供のため、改革の精神をもって活力かつ誇りある職場づくりに努めます。

# 新任スタッフ 紹介



新入職員入職式（4月1日）

## 看護部長 佐藤 ひろみ

初めまして。2月1日より縁あって北関東循環器病の看護部長に就任しました佐藤ひろみです。群馬は初めてで親類縁者がだれひとりもいませんがきれいな空気と水、そしてここ優しい地元の人に感激し入職を決めました。病院の沿革で平成元年に設立されましたが長女の誕生日と一緒にだったのですごいな！と思いました。

さて人口問題になりますがこの渋川地区も高齢者の人口増加は右肩上がりですが若年層の人口増加は低迷路線です。看護師の獲得も少子化の御多分に漏れず20代の看護師の確保が非常に厳しいのが現実です。加えてこの度の診療報酬改定は当院にとって大きな分岐点であることが言うまでもありません。厳しい現実を前にしても私は信念を崩さず歩み続けることを誓います。『創造と想像』『次世代のリーダーの育成』この二本の軸を大きな幹と職責を全うしたいと思います。

ここまでは大変硬い話になりましたが佐藤自身の話をします。生まれは福島県いわき市です。東日本大震災では実家も津波の被害を受けました。そして、東京の浅草から大雪の1月18日に引っ越しました。『病める人の光でありたい』そんな思いをこの日本の真ん中渋川から発信できればと思います。見かけたら遠慮なく声をかけて下さいね。

## 看護部副部長 大平 徹子

東京の病院に勤めていましたが、生まれそだった群馬県高崎市に戻り、自然豊かな北橋町に立つ北関東循環器に今年の2月に入職しました大平徹子です。2月はまだ赤城山に雪が残っていて、その山が吹き下ろしたかぜにあたった時に、幼少時代を思い出し、懐かしい気持ちで赤城山を見返しました。「赤城山が近いな」という気持ちが、一番初めの印象でした。

趣味ではないのですが、花の自然なあでやかさが好きで、休日は、家の庭に花を植えたり、植木を手入れしています。咲いている花を買うのも好きですが、種や球根から育てることに興味があり、植えた地面を見て、球根から地面を割って目が伸びてきたり、新芽が出始めると、今年も大きくなるなど感じ、とてもうれしくなります。これは子育てにも似ているなど、いつも感じます。

この病院は、緑は多いのですが、赤や黄色といった色が少ないのも気になります。少しずつ花壇や、駐車場の土地に花を植えようと考えています。看護部副部長として配属され決まった病棟は持っていませんので、病院のあちらこちら、花壇で花を植えているときなど、お会いするかもしれません。その時は気軽に声をかけてください。

## 看護部 大塚 あゆ美

みなさま、初めまして。4月から2階病棟に配属となりました。大塚あゆ美と申します。

3月までの1年間他病院で働いていました。今回、自分自身のスキルアップを計りたいと考え、北関東循環器病院へ入職しました。循環器の病院で働いた経験が無いため、分からない事が多く不安と緊張の毎日を過ごしています。師長さんをはじめとするスタッフの方々のご指導を受け、多くの事を学び1日でも早く看護師として患者さんの力になれるよう頑張っていこうと思います。

至らない点も多いと思いますが、基礎を大切に学んでいこうと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

## 看護部 小菅 みな美

みなさん、はじめまして。4月から2階病棟に配属になりました、小菅みな美と申します。

3月に渋川看護学校を卒業し、幼い頃からの夢である看護師になることができました。

臨床経験がないため、知識や技術は未熟で、不安なことや分からないことばかりです。しかし、業務のお忙しい中、プリセプターさんを始め、病棟のスタッフの方々から丁寧に一つ一つご指導を頂き、日々学ぶことができています。

一人一人の患者様とたくさんのコミュニケーションをとり、患者様の立場に立った看護を実践していくことで、患者様が安心して入院生活を送れるよう支えとなり頑張っていきたいと思っております。また患者様やご家族の方に寄り添い、信頼される看護師を目指し、笑顔を忘れずに患者様と接する事を心掛けていきたいです。

患者様の為、病院の為、地域社会の為、そして、自分自身の為にも、医療チームの一員としてスタッフの皆様と1日でも早く打ち解け、また、患者様にとってより良い看護の提供を志していきたいと思っております。

まだまだ、至らぬ点が多くご迷惑をかけてしまうことも多くあると思っておりますが、どんな時も努力を惜むこと無く一生懸命頑張り、日々精進して参りたいと考えておりますので今後ともよろしくお願い致します。

## 看護部 星野 祥子

皆様、はじめまして。4月1日より3階病棟に配属となりました星野祥子と申します。3月に渋川看護専門学校を卒業し、入職したばかりで毎日戸惑いや不安が沢山ありますが、優しく熱心に教えて下さる先輩方の御指導を頂きながら、日々成長させて頂いております。

私の目標とする看護師は、患者様の心に寄り添えることができる看護師です。看護学生の頃から、患者様には「笑顔がいいね」とよく言われてきましたので、笑顔を決やさず患者様が安心して治療を受けることが出来る環境づくりをしていきたいと思っております。毎日緊張の連続ですが、わからないことは先輩に積極的に聞きながら、知識や技術を身に付けていけるように努力していきたいと思っております。1人1人の患者様との関わりを大切にしていきたいことを目標に頑張りますのでよろしくお願い致します。

## 看護部 川野 裕伊

みなさんはじめまして。この春に看護学校を卒業し4月から新人看護師として3階病棟に配属となりました川野裕伊と申します。

私は吉岡町で生まれ育ち、北毛地区の病院に就職したいと考えておりました。学生時代に当院でお世話になり明るい雰囲気と看護師の方々の笑顔が素敵でここで頑張っていこうと決意いたしました。

色々分からないことや不安なことも多く技術面の未熟さもありますが、先輩方のご指導の下、日々勉強を重ね知識を深めながら成長していきたいと思っております。分からないことを分からないままにせず、その日のうちにしっかりと勉強し一歩ずつ進んでいこうと思っております。

また、患者様と関わる時間を大事にし、笑顔を決やさず一人一人をしっかりと見つめることでより良い看護につなげていきたいと考えております。患者様やそのご家族の方々から信頼していただける看護師となれるように常に向上心を持ち頑張っていきます。どうぞよろしくお願い致します。

## 看護部 佐藤 友香

皆さま初めまして。当院へ4月より入職し、3階病棟に配属されました佐藤友香と申します。

私は以前、消火器内科と療養病棟での勤務をしていました。循環器の分野は初めてで、今までと異なることが多々あり解らない事ばかりです。当院では院内で勉強会が定期的に開催されており、院外でも様々な勉強会があるので参加していき、徐々に知識を増やしていきたいと思っております。また、循環器以外にも眼科や糖尿病の疾患等様々な患者様がいらっしゃることで、師長さんをはじめ諸先輩方のご指導のもと、日々技術や知識を身に付けられるように頑張っていきたいと思っております。4月から新しい環境となり、不安と緊張の毎日を過ごしています。私のモットーは「笑顔・元気」なので、職場に慣れていき発揮していきたいと思っております。笑顔を決やさず、話を傾聴できる看護師を目指していきたいと思っておりますので、いつでも気軽に話しかけて下さい。

今年度3階病棟では新人が3名配属されました。一人ではなく、新人の同期である仲間がいるのは、強みであり、現在も心の支えになっています。新人3人で力を合わせて頑張っていけたらと思っております。至らない点も多くあると思っておりますが、一生懸命頑張っていきたいと思っておりますので、これからどうぞ宜しくお願い致します。

## 看護部 阿部 里華

4月1日より4F病棟勤務に配属になりました、阿部里華と申します。

病棟での勤務は、とても久しぶりなので分からない事が多く、みな様にもご迷惑おかけする事も多々あると思っておりますが、みな様に早く名前も覚えて頂き、みな様とコミュニケーションがとれるように、早く仕事を覚える事が今の目標です。

頑張りますので、宜しくお願い致します。

## 看護部 齋藤 美佳

はじめまして。4 月より 4 階病棟に配属となりました齋藤美佳と申します。

3 月に看護学校を卒業し、当院へ就職することができました。臨床経験がないため日々の業務を覚えることで精一杯ですが、プリセプターや先輩方よりご指導をいただきながら知識と技術の向上をはかっていきたいです。私が目標とする看護師は、患者様を第一に考え、その人らしさを大切に、寄り添った看護を提供できるように努力していきたいです。

みなさまにご迷惑をお掛けすることがあると思いますが、患者様から信頼されるような看護師を目指して頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

## 看護部 小林 真美

皆様、はじめまして。4 階病棟に配属になりました、小林真美と申します。3 月に渋川看護専門学校を卒業し、北関東循環器病院に就職する事ができました。

私は、社会人経験を経て看護を学びました。看護学校で学んだ 3 年間、学生を快く受け入れてくださった患者様や地域の実習病院・施設の皆様など、たくさんの人に支えられて看護を学んでいるということを実感しました。そしてこの度、看護師となる事ができました。

現在も初めてのことばかりで緊張の連続ですが、病棟師長をはじめプリセプターや先輩スタッフの方々に支えられ、看護技術や病棟での業務を学んでおります。忙しい中、一つ一つ丁寧に指導していただき、日々多くのことを学ぶことができております。

まだまだ未熟な私ですが、学習や経験を積み重ね、人の思いを大切にし、患者様や患者様の家族を支えていけるような看護師になれるよう努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

## ME 課 水谷 竜太

こんにちは。この度、北関東循環器病院に勤務させていただくことになりました、水谷竜太と申します。元気で明るい性格で、体を動かすことが好きです。

現在、私は 21 歳です。藤岡市に住んでいましたが、中学の頃に高崎市に引越し、今回の就職を機に前橋市で一人暮らしをしています。小学生から中学生まで柔道を、高校からはバスケットボールを部活でしていました。それ以来、趣味としてバスケットボールは継続しています。

最近の楽しみは温泉やサウナに行くことです。一人でのどかな景色をみて、のんびり入る温泉や、サウナの暑さを我慢しその後に入る水風呂は最高です。水風呂に入った時、全身が悲鳴をあげてビクビクしているのが病みつきです。

私は餃子が好きです。料理の中で一番と言っても過言ではないです。お肉たっぷりの餃子はあまり好きではなく、ニラやにんにくがたっぷり入った野菜中心の餃子が好きです。なぜかわかりませんが、水餃子はあまり好きではありません。

最後に今後の抱負としては、臨床工学技士としての仕事や知識を一つ一つ覚え、技術を身に付け立派な技士になりたいと思っています。まだまだ未熟ではありますが、専門的な勉強に励み、安全で安心の医療を提供していけるような人材になりたいです。まだまだ至らぬことが多い私ですが、これからよろしくお願いいたします。

## ME 課 半田 達也

みなさんはじめまして。このたび第三診療部 ME 課に配属になりました臨床工学技士の半田達也と申します。出身は群馬県の館林市です。渋川には病院見学で初めて訪れ、赤城山・榛名山など山々の景色の雄大さ、そして赤城おろしと呼ばれる風の強さに驚きました。

私は一度社会人を経験しそこから専門学校を経て先月臨床工学技士の資格を取得しました。前職は医療系の仕事ではありませんでしたが、社会人として学んだことを ME の業務にも生かしていきたいと考えています。

趣味はサイクリングと旅行です。学生時代の長期の休みには仲間と一緒に自転車で野宿をしながら北海道・東北・九州・沖縄など各地を旅しました。渋川には温泉地の伊香保もあり、休日に渋川の町を散策するのを楽しみにしています。おすすめの名所などがあればぜひ教えていただきたいです。

現在は透析室での業務に従事しています。今は毎日が勉強であり、業務を一つずつ覚えている段階です。今年の目標として透析の基本的な知識・技術を学び、安全に透析を行うことです。また透析では患者さんと関わることが多くなります。ただ透析を行うだけでなく、患者さんとコミュニケーションを取り、少しでも患者さんの負担を減らせるようにしたいです。

先輩のスタッフの方々、患者さんにご迷惑をおかけすることもあると思いますが、日々の業務を精一杯頑張り、周りから信頼されるスタッフになりたいと考えています。よろしくお願いいたします。

## ME 課 藤本 帆玖都

この度、臨床工学技士として働くことになりました藤本帆玖都です。私は、福島県福島市出身で福島県郡山市の専門学校を卒業して北関東循環器病院に来ました。生まれも育ちも福島県なので、群馬県に来て初めての環境で毎日が新しいこととの出会いで、今後の生活が楽しみです。これからは、群馬県のことを少しずつ学んで行きたいと思います。

私は、小学校一年生から専門学校を卒業するまで、サッカーをしていました。上手くはないのですが、サッカーが好きで、高校三年生まで何も考えずサッカーばかりしていました。進路選択の時に人のためになれる職業に就きたいと思い、資格を探した時に臨床工学技士を見つけてこの道に進みました。そして、縁あって北関東循環器病院に就職しました。専門学校三年間で学んだことを生かしていきたいと思っています。

今後は、新人として患者様や先輩方に迷惑をかけることもあると思いますが、患者様により良い医療を提供できるように、日々勉強していき、同期の皆さんや先輩方と協力して臨床工学技士として頑張っていきたいです。自分のいい部分はさらに伸ばし、短所は改善していきたいと思っています。これからどんどん仕事を学んでいき、病院の戦力になれるように努力していきますので、よろしくお願いします。

## 事務部 池田 直子

はじめまして。4月1日より事務部に配属となりました池田直子と申します。メディカルクラークとして、病棟事務を担当させていただいています。入職させていただいてまず感じたことは、“挨拶の出来る病院”という事でした。常に挨拶の行き交う院内の雰囲気心地良さを感じました。病棟事務は、常に患者さんや家族の方々との対応があり、関わりを持つ上で、挨拶や声掛けなど第一に行う「基本」を忘れないよう心がけていきたいと思っています。遅めの新人で未熟な私のため、病棟内を行ったり来たりする毎日ですが、いろいろな部門の先輩方に、たくさんの事を学ばせていただき、成長していきたいと思っております。また、景色の良い環境の中で、趣味の写真を楽しみながら、やりがいのある仕事を精一杯頑張っていきますので、宜しくお願い致します。

## 事務部 小林 由佳

皆様、はじめまして。4月に入職し、事務部に所属となりました小林由佳と申します。学生時代に渋川で過ごしたこともあり、この地で働けることを大変嬉しく思います。3月に大学を卒業したばかりで多岐に渡る業務が務まるか不安もありますが、先輩職員の方々にご指導いただきながら、一つ一つ覚えていきたいと思っています。先日、患者様から「頑張ってね。これからよろしく。」と温かいお声をいただき、患者様との距離が近い素敵な環境だと思いました。至らないところもあると思いますが、一生懸命取り組みたいと思います。よろしくお願いいたします。

## 事務部 横堀 和也

皆さん、初めまして。4月より事務部に配属となりました横堀和也と申します。3月に大学を卒業して、晴れて社会人となり、当院で診療情報管理士として働けることを大変嬉しく思っています。

生まれも育ちも群馬ですが、渋川市はあまり訪れたことがなく詳しくは知らないで、この機会に渋川市のことを良く知っていききたいと思っています。皆様もおススメの場所などがありましたら教えて頂ければ幸いです。

4月からの新しい環境に期待を抱きながら入職して一週間が経ち、日々、病院スタッフの方々にご指導して頂きながら一日でも早く業務を覚えるため悪戦苦闘の毎日を送っています。社会人としても診療情報管理士としても未熟で、まだまだ至らない点も多々あるとは思いますが、諸先輩方のご指導の下、実務経験を積み、多くの知識と技術を身につけ、診療情報管理士として医療の現場をサポートできるよう精一杯頑張っていきたいと思っていますので宜しくお願い致します。

4月11日  
永年勤続表彰式が  
行われました



## 外来診療予定表

28.4.1現在

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	初診	北 條 荻 野	金 井	市川(明) 外山(第2)	南 八 木	岩 崎	依 田 群大(市川)第1・3
	再診	市 川 北 條 眼科(大島) 不整脈(入江) 呼吸器(鈴木)	高 山 熊 倉 北 條 市川(明) 眼科(大島) 糖尿(小和瀬)	岩 崎 八 木 腎臓(廣村) 眼科(大島) 循環器 外山(第2) 呼吸器(山口彩)	南 高 山 金 井 眼科(森本) 消化器外科(中嶋)	市 川 腎 臓(林) 呼吸器(山口公) 眼科(大島) 糖尿(今村) 群大皮膚科	金 井 眼科(大島) 内科(澤田) 成人先天性心疾患(宮本 第2) 皮膚科(第2) 群大循環器内科 (戸田第1・3・5) (長坂第2・4) 婦人科(第4)
午後	初診	高 山	八 木 角 野	北 條 (熊 倉)	南 市川(明) 荻 野	荻 野	午後休診
	再診	熊 倉 岩 崎 整形(重田) 荻 野 泌尿器(橋本 透析室)	市 川 八 木 中 島 角 野 群大循環器内科(長坂) 群馬大学脳外 眼科(大島) 糖尿(大山・佐藤)	高 山 血管病(熊倉) 眼科(大島) 骨粗鬆症(重田)	南 伊 藤 中 島 依 田 シャント外来(市川明) ペースメーカー(第2・4)	高 山 熊 倉 荻 野 整形(重田) 糖尿(今村) 眼科(大島) 婦人科(伊吹)	

## 編集後記

本年も、16名の新しい仲間が増えました。毎年新年度春号の編集に携わるたび「初心忘るべからず」の言葉を思い浮かべ、襟を正す今日この頃です。

4月14日21時32分、熊本県地方を震源とする震度7の地震が起きました。被災者の方々のご心痛を察するに余り有りますが、我が身にもできる何かを考え、一日も早く平穏が取り戻せるよう実践していきたいと思ひます。

編集委員 今井 京子

### 案内図

